

# 実態把握調査結果報告書

株式会社モバイルサービス  
総務部

## 1. ワークライフバランス実態調査

対象従業員 20名 調査票回収率 95% (19件)

## 2. 結果概要

弊社はパート社員の比率が多く、介護に関しては、その役割を任される可能性が高いものの、実際の介護の状態や期間が予想しづらく、また制度や仕組みについて、わかりにくいと感じており、そこに不安を感じているというのが現状です。

## 3. 集計結果

### 【現状の介護状況について】

弊社従業員において、介護経験者は約37%で、その内約6割(4名)が現在も介護を続けている状況です。

### 【5年のうちに介護の可能性について】

介護未経験者で今後5年間のうちに家族・親族を介護する可能性が少しでも「ある」との回答は9割弱に達しており、その半数以上は自分自身が介護をする可能性が高いという結果です。

### 【介護に対する不安について】

介護に対する不安は回答者の9割以上が感じている状況です。

不安の内容で多かったものは、介護に対して将来の見通しが立てにくく、状況も予測がつきにくいといったものが多く、その公的保健制度や仕組みがわからない事も不安のひとつとなっています。

### 【介護と仕事の両立について】

介護をしながらでも仕事を続けたいという意思是9割以上伺えるものの、その内6割は現状のままで仕事を続けられるかどうかの不安を抱えています。

### 【介護保険制度への理解について】

現状で半数近くが公的介護保険制度について知らない状況でした。

地域包括支援センターや職場の支援制度についても8割以上は利用方法や制度の内容を知らないという回答となりました。